

赤星六郎のコース設計理念を受け継いだ「間野貞吉」が設計した名コース



ROUND REPORT

ZERO VOICE

[山口県]朝陽カントリークラブ

料金等の詳しい情報は次のページ

ご予約 朝陽カントリークラブ ☎0836-72-0659 ☎757-0002 山口県山陽小野田市大字郡16-3

アウトコース										計
ホール	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
パー	5	4	4	4	3	4	4	3	5	36
バックティ	535	415	405	350	185	420	380	145	545	3,380
レギュラーティ	520	400	380	335	160	395	360	130	530	3,210

インコース										計
ホール	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
パー	5	4	4	4	3	4	4	3	5	36
バックティ	530	330	455	410	180	415	385	185	530	3,420
レギュラーティ	520	315	440	390	165	385	370	170	510	3,265

松林の自然美を生かした季節の移り変わりを楽しめる飽きの来ないコースレイアウト。



昭和41年に開場した「朝陽カントリークラブ」。コース設計は間野貞吉(まのさだきち)氏、赤星六郎のコース設計理念を受け継いだ人物の一人だ。つい先日開催された女子トーナメント「meijiカップ」の開催コース「札幌国際カントリークラブ島松コース(北海道)」も彼の作品である。自然のままの松林を生かしてひとつの作品に仕上げる設計は、まさに赤星六郎のボリュームのものだ。来年で50周年を迎える「朝陽カントリークラブ」は、フルバックティ(6,800ヤード)から見ても決して距離は長くはない。だがバーチモンヘッド時代にできたコースだと考えれば、決して短いコースではない。あるデータでは1970年代のUSツアーオブザイヤーの平均飛距離は260ヤードほど、だがチタンヘッド時代に突入すると300ヤード近いのだ。それを考えても1966年に開場した「朝陽カントリークラブ」のバックティ6,800ヤードは、近年の7,000ヤードコースに比べると、長いコースだと言えるだろう。

アウトコース1番ホール(パー5)は、広々とした打ち下ろしホールだが、左サイドはOBゾーンなので注意しよう。セカンドショットは右サイドのバンカーに注意して刻みたい距離を明確にして攻めたい。2番ホール(パー4)は、しっかり距離があり、狙い目はフェアウェイ左サイドがベスト。3番ホール(パー4)は、セカンドショットが打ち下ろしのため、縦の距離感をしっかりと計算して攻めよう。4番ホール(パー4)は、距離は短いが左右の幅が狭く、右サイドは注意が必要で、狙い目は左サイドがベター。5番ホール(パー3)は池越えとなる。グリーン右サイドはバンカーはあるが、OBゾーンが近いので要注意。6番ホール(パー4)は、左ドッグレッグで距離もたっぷりある。ティグラウンドに立つと右サイドを狙いたくなるレイアウトだが、セカンドショットの距離が残るので、最短ルートで攻めいたホールだ。7番ホール(パー4)は、右ドッグレッグの上りホール。左サイドのOBゾーンは見た目よりは近いので注意したい。8番ホール(パー3)は、距離の短い打ち下ろしで、2番手ほど短いクラブ選択をしよう。9番ホール(パー5)は、ティショットの狙い目が難しいホール。左サイドはOB、右サイドは前方の松が邪魔をして、セカンドショットが難しくなる。

インコース10番ホール(パー5)は、アウトコースのスタートホール同様に左右が広く、豪快なティショットを期待できるホール。11番ホール(パー4)は距離が短く、右サイドに注意して、左サイドを攻めたホール。12番ホール(パー4)は、440ヤードと距離が長く、難易度の高いホールだ。場合によってはボギーでも良いつもりで、サードショットでグリーンオンさせることを勧めたい。13番ホール(パー4)は、左ドッグレッグでセカンドショットは砲台グリーンへの狙いとなる。14番ホール(パー3)は、グリーン周りがバンカーに囲まれているため、ピンポジションに関係なくグリーンセンター狙いがベター。15番、16番ホール(パー4)は、左右がOBなので慎重なティショットが要求されるホール。17番ホール(パー3)は、グリーン奥行きが狭く、バンカーに注意が必要。18番ホール(パー5)は、まっすぐに伸びた上りホール。セカンドショットは、左サイドのバンカーとその先にあるグリーン手前の松に注意しなければならない。全体的な印象は、パー3は距離のあるホールが多く、パー4は短いホールと長いホールがあり、メリハリを利かせている。パー5は全て短く、特に両スタートホールはパーを取りやすいホールだった。自然の景観を生かした間野貞吉の世界を十分楽しめるコースであることは間違いない。